



2025年2月6日

各 位

会 社 名 東 芝 テ ッ ク 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 錦 織 弘 信
(コード番号：6588 東証プライム)
経 営 企 画 部
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション室長
阿 部 明
(TEL 03-6830-9151)

営業外収益（為替差益）及び営業外費用（デリバティブ評価損） の計上に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期の連結決算において、営業外収益（為替差益）及び営業外費用（デリバティブ評価損）の計上を行いました。本件が金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づく臨時報告書提出要件に該当するため、併せてお知らせいたします。

記

1. 当該事象の内容

当社は、2025年3月期第2四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）において、為替相場の変動により為替差損34億42百万円を計上していましたが、当第3四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）におきまして為替差益30億30百万円を計上しました。その結果、当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）におきまして為替差損4億12百万円を計上しました。

また、2025年3月期第2四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）において、為替変動リスクのヘッジ目的のために締結している為替予約によるデリバティブ評価益25億40百万円を計上していましたが、当第3四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）におきましてデリバティブ評価損29億82百万円を計上しました。その結果、当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）におきましてデリバティブ評価損4億42百万円を計上しました。

2. 当該事象の連結損益に与える影響額

上記の営業外収益（為替差益）及び営業外費用（デリバティブ評価損）は、本日公表の「2025年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

— 以 上 —